

箱根組ニュース

第319号 2019年7月号

編集発行人 戸丸悟

箱根組は自然を大切にします！
各自保険に入つて山に登りましょう！

横浜緑区の新治市民の森は自然林と里山が美しく、谷戸田の水田ではカワセミが飛んでいた。

6月16日（日）、梅雨の晴れ間の一日、町田の近く横浜緑区の新治市民の森に行ってきました。

小田急線新宿駅発7時30分の急行小田原行きに乗車。町田でJR横浜線に乗り換え十日市場駅に8時26分着の計画だったが、小田急線が遅れて一本遅い電車で十日市場に到着。

そしてまた若干のトラブル発生。十日市場で乗り越した人が二人、次の駅で折り返して戻ってきた。また乗り換えを間違えた他からの参加者もあつて少し遅れました。

十日市場駅に降り立ったのは、川名夫人、宗像、太田、星野（幸）、坂巻夫妻、有倉、及川、奥村、神山、澤、岩岳、和田、栗山（初参加）、三田村、星野、西川夫妻、神吉、戸丸の20人。

実は残念なことに、下見に二度も来てくれた川名さんが足のねん挫で不参加となり、下見の情報を頼りの出発となった。

9時少し前歩き出す。新治市民の森は十日市場駅から真南に位置している自

然公園だ。夏の日差しの青空の中、駅前から真つすぐ南に向かつて歩いてゆく。ビルの間を抜けると少し坂道になり道は大きな車道を歩行者専用の橋で渡る。歩道橋の右方向は丹沢方面で遠くに山並みが見えている。進んでいくとマンションが立ち並ぶ住宅地だ。左側の十日市場小学校を過ぎると右側に公園が見える。

9時15分、十日市場西公園着。20人の自己紹介とストレッチをする。

9時45分、出発。公園を出て道なりに進んでいくと団地の街並みになりどんどん大通りが右に曲がつてゆく。このまま行くと駅方向に戻つてしまいそうなので地図とヤママップで現在位置を確認する。どうやら一本道を間違えていたようで公園まで戻る。公園を出てすぐに左に曲がり右に曲がったところがルートでした。

ということ了新治市民の森の北側のルートを探し当て西方向に進んでゆく。10時17分、20分ほど遅れたようだが無事に入り口に着いた。新治市民の



森B9ポイントから入ってゆく。この後このポイント標識がとても頼りになった。

町中からすぐなのに突然に深い森に入ってゆく。今まだ街を歩いていたことが信じられないくらいだ。針葉樹と広葉樹が混じる自然林は下草も茂りシダ類も生い茂っている。木漏れ日が緑に差し込んできれいだった。

10時24分、目の前が明るくなって来たと思ったら谷戸田に出た。B10ポイント。両側を山に挟まれた谷戸田で丁

今まで費用を請求していませんでしたが、今回からボンベ代をいただくことにしました。ご了承ください。

切手残数	82円切手	40円切手
	163枚	131枚

現在の収支	
繰越入金	43859円
支出	0円
ボンベ(5個)	2120円
印刷費	1000円
コピー代	400円
現在高	40339円

度田植えが行われていた。谷戸田を守る会のメンバーだということだ。おコメの品種は「はるみ」(うるち米)と書いてあった。美しい山と田んぼに見とれていたら目の前のすぐ下をきれいな鳥がさつと横切って飛んで行った。カワセミだった。

谷戸田の終わりのところに分岐があり右に道が分かれていたがまっすぐ進む。林のなかで小休止。目の前が明るくなり住宅が見えて里山の景色になる。

10時40分、畑にはネギなどが植えてある。

10時50分、新治里山公園交流センターに到着。隣には昔の庄屋だろうか立派な住宅があり少し見学をする。

11時5分出発。大通りを右に曲がる。目の前のトウモロコシ畑では親子連れが収穫の体験をしているのだろうか子供の声が聞こえる。

11時10分、C5ポイント向山入り口、これを右に曲がり再び森に入ってゆく。またあつという間に深い森になり今度は竹林が目立つ。

11時16分、向山標識。熊笹が多くなる。ここから先の竹林が美しかった。京都を超える? かもしれない。

11時24分、C2ポイントを通過。C3, A2と竹の美しいエリアを抜けて再び里

美しいエリアを抜けて再び里

7月29日(月) ~ 8月1日(木) は南アルプスの北岳(3193m)・間ノ岳(3189.3m)に行きます。

レギュラーコース 4日間の総歩行(約17時間)

7月29日(月) 朝、新宿発。甲府からバスで終点広河原下車、ここから歩きます。宿泊は御池小屋、北岳山荘、肩ノ小屋です。(行程の詳細は次ページを参照ください)

○持ち物 29日の昼食、サブザック、軽アイゼン、飲料水(多め)、非常食、雨具、傘、スパッツ、カップ、タオル、着替え、ヘッドランプ(予備電池)、地図、筆記用具、救急薬品、(痛み止めスプレーなど)、健康保険証、ビニール袋、ちり紙(ロールペーパー等)、予備靴紐、ライターかマッチ、ナイフ、ホイッスル、磁石、他

●申し込み締め切り 7月22日(月)

集合

7月29日(月) JR新宿駅(9番線)
7:00発 あずさ1号 松本行き
(各自乗車券を購入の上乗車、甲府駅のホームで合流します)

甲府8:27着(バス乗り換え)
南口バスターミナル①番乗り場

9:05発 広河原行き
広河原 10:58着

●お申し込み・お問い合わせ

Tel・Fax/ 03-3521-6898 戸丸

戸丸携帯 090-4541-7066

携帯メール: satorutomaru@gmail.com

メール: tomarusatoru@hotmail.com

箱根組ホームページ

<https://tomarusatoru.wixsite.com/hakonegumi>

に下りる。A1ポイントから里を歩き、D1ポイントから右に入ってゆく。尾根道ルートと書いてある。民家の窓辺の猫が興味深そうにこちらを見ていた。畑の尾根を上がつてゆくと森が近づく。D6ポイントから道は右に山深く入ってゆく。左側下の山間の谷には広い場所があり子供たちが野球の練習をしている。

12時12分、D10ポイント。予定では南から大きく回りこむのだったが、時間の関係で右の最短コースEルートで北に向かうことにした。

12時28分、E1ポイント南側からの合流点に到着。12時31分、A3ポイント。T字路を左に進む。左の池で女の子とお父さんが遊んでいる、ザリガニが取れたとか。左の池ぶち広場を通過してなだらかな上り坂を登ってゆく。市民の森愛護会の作業小屋の前には水道がある。これを過ぎた左側が多分川名さんが予定していた昼食会場と思われる。こもりした自然林のピークで海拔66.6mの丸山だ。

12時45分、昼食会場に到着。気持ちのいい雑木林の中で楽しい宴会の始まり。味噌汁はミョウガと油揚げとネギで持ち寄りの惣菜はいつものように盛り上がる。ちよつと飲みすぎたのは要注意。

14時35分、下山開始。A5分岐点でトイレの帰りの人を待ち、2時55分再出発。3時6分、C3地点。C2を左に曲がり、3時13分C1で里に出る。B2から左に、駅に向かう道に標識が無くて苦労したが、いったん上り町中を下って行って4時前に十日市場駅に到着。駅前で解散。

町田駅で希望者8名が打ち上げ。目指した店は以前西川夫妻が行ったという不思議な店。2

階のエリア内に6店が一緒にあって会計は一緒。トムヤムクンやお刺身、チジミなど美味しかった。こぼれシャンパンは柊の中にシャランパングラス、大満足の一日でした。川名さんに感謝！

北岳計画・コース予定。

7月29日(月)～8月1日(木) 3泊4日

1日目(歩行3時間) 広河原～御池小屋(泊)

2日目(歩行5時間15分) 御池小屋～北岳～北岳山荘(泊)

3日目(歩行5時間) 北岳山荘～間ノ岳(荷物を置いて軽いサブザックで往復)～北岳山荘～北岳～肩ノ小屋(泊)

4日目(歩行4時間) 肩ノ小屋～広河原

※昨年登って感じたのは早朝の景色がとにかく素晴らしいということ、朝6時頃から歩き出すと8時位まではすべての山が見えます。北岳山荘と肩ノ小屋に泊まれば北岳、間ノ岳の尾根の絶景が見られます。北岳に二度登るとそのチャンスが増えます。

●集合 7月29日(月)

新宿発(9番線) 7:00 あずさ1号松本行き

甲府着 8:27 (バス乗り換え)

9:05 発 広河原行き 10:58 広河原着

●費用概算 42,000 円位

山小屋 30,000 円

(一泊2食お弁当付き 10000 円×3)

交通費 12,000 円

東京～甲府 往復 8000 円

甲府～広河原 往復 4000 円

7月7日(日) 五日市戸倉三山へ!

北岳のトレーニングで五日市からアプローチの戸倉三山(今熊山を含む)へ行きます。(今熊山 505m、刈寄山 687m、市道山 795.1m、臼杵山 842.1m) 歩行約8時間

申し込み締め切り 7月5日(金)

●持ち物

お弁当、非常食、飲料水(多めに)、雨具等

●集合

JR中央線 東京駅(2番線) 6:07 発

中央特快 高尾行き(前から3両目)

途中駅発

神田 6:09 お茶の水 6:12 四ツ谷 6:17

新宿 6:22 (12番線) 中野 6:26

立川 6:48 着(青梅線乗換)

6:57 発 武蔵五日市行き

武蔵五日市 7:34 着(バス乗り換え)

(2番のりば) 7:45 発 京王八王子行き

今熊山登山口下車(7:51)

